

校長室より

令和4年7月12日(火)

「新聞のすすめ」



長畝小学校の児童玄関を入ると立派な新聞コーナーがあります。

このコーナーには地元紙はもちろん、小中学生用の子ども新聞が所せましと並べられています。毎朝、新聞コーナーには子どもたちが集まっていて、熱心に新聞を読んでいる光景を目にします。おそらくお目当ての記事があるんでしょうね。

実は先日、新聞コーナーに置いてある子ども新聞をこっそり読んでみました。とてもおもしろくて、まさに私にぴったりのレベルなんです。世の中の話題をわかりやすく解説してくれていますし、オールカラーの印刷、イラストやマンガがいっぱい、連載モノ、気になるトレンドや最新ファッション、クイズや占いコーナーなど本当に紙面が工夫されています。

福井県では約30年前からNIEという教育活動が盛んになりました。NIEとは
Newspaper In Education (教育に新聞を)
の頭文字をとったもので、学校などで新聞を教材として活用する活動です。最近では、NIEを通じてたくさんの力が身につくこともわかっています。

- *多様な文章や資料を読み解く力が伸びます
- *子どもたちが社会に目を向け、考えるきっかけが生まれます
- *メディアリテラシー (テレビ番組や新聞記事などメディアからのメッセージを主体的・批判的に読み解く能力) を高めることにもつながります

また、日頃から新聞を読むと学力がつくようです。平成25年の全国学力・学習状況調査の結果では、国語、算数とも新聞を毎日読んでいる子の正答率は全く読んでいない子より約1.2倍高いことがわかっています。

長畝小学校では、今年度の目標として家庭読書を掲げていますが、活字という点では新聞も同じ。これから新聞に目を通してみることを日課にしてみてもいいでしょうか。

